

管理番号	28
------	----

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	血液から白血球のみを分離する手法の開発 (マイクロ流路デバイスを用いた白血球分離手法の開発)
研究開発期間 (西暦)	2022年1月～2026年12月
研究機関名	京セラ株式会社 EP デバイス開発部
研究責任者職氏名	田口 明

研究の説明

- 研究の目的・意義・予測される研究の成果等
 現在、血液などから細胞（例えば白血球）を分離する工程では、熟練技術者による専用試薬の調合や研究機器の操作などが必要です。そのため、人材の確保や作業の効率化などが大きな課題となっています。この課題を解決するため、上記工程の自動化が可能な「マイクロ流路デバイス」の開発に取り組んでおります。数十ミクロンの微細な流路が形成されたこのデバイスを用いることで、血液から特定サイズの細胞を抽出することができます。
 今回の開発品により遺伝子の検査・分析の迅速化が可能となり、医療に貢献していきます。
- 使用する献血血液の種類・情報の項目
 献血血液の種類：検査残余血液（全血）
 献血血液の情報：なし
- 献血血液を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名
 共同研究機関はありません。
- 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》
 献血血液のヒト遺伝子解析：行いません。 行います。
 《研究方法》
 ご提供頂いた血液を、送液ポンプによりマイクロ流路デバイスに入れ、血液から白血球のみを分離する方法を検討します。分離した溶液は濃度を計測し、回収血球量を確認します。
- 献血血液の使用への同意の撤回について
 研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。
- 上記5を受け付ける方法
 「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

本研究に関する問い合わせ先

受付番号	R040041
------	---------

所属	京セラ株式会社 EP デバイス開発部
担当者	池田 和成
電話	0748-55-4638
Mail	kazunari.ikeda.fj@kyocera.jp

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。